



〔管理者〕黒田 清和 〔保全団体〕お不動様の緑日を保存する会

ポイント

山形市の西部、大森山の麓にある湧水。付近には住宅団地があるが、山に一步踏み入るだけで深山幽谷の社の趣きが感じられる。江戸時代から信仰を集めた不動尊は、特に眼病平癒に御利益があるとされており、初夏にはホタルも見られ豊かな自然に囲まれている。不動尊まで行く旧参道には、鳥居があり姥神様が祀られている。

文政十二年（1829年）堀田藩山形分領、柏倉陣屋の御典医中村文哉が、同家に伝わる不動明王像を遷座し、村民の病氣平癒を願ったのが始まりである。その後、近隣村々の諸願成就の信仰を集めるようになった。



アクセス

 (北緯38.220335°、東経140.263969°)

県道17号を西に進み、国道458号との交差点を左折し南進する。「菅沢荘」の看板があるT字路を右折し、道なりに600m程進み、T字路を左折する。貯水池脇のT字路付近に駐車し徒歩で100m程進むと水方不動尊がある。

